

高等学校音楽科

2023年度 課題曲

一般入試(専願、併願、オープン)

| | |
|----------|--|
| A ピアノ専攻 | 1. ツェルニー40番、ツェルニー50番、モシュコフスキー15の練習曲 ショパン練習曲作品10、ショパン練習曲作品25 * 上記5つの曲集のうちより任意の1曲 2. Haydn、Mozart、Beethoven、Schubert、Schumann、Brahms、 Chopin、Liszt の作品より任意の1曲 (ソナタの場合、緩徐楽章を除く一つの楽章) |
| B 声楽専攻 | 1. コンコーネ50番のNo.1～No.25より任意の1曲を 母音(ア)または子音付き母音(ウ)で歌う 2. 次のa. またはb. より1曲を選択して歌う a. イタリア古典歌曲集1巻より任意の1曲 b. 花の街、赤とんぼ、早春賦、浜辺の歌、荒城の月 (日本名歌110曲集1巻、2巻より) 3. ピアノ課題 ソナチネ程度以上の任意の1曲 (ソナチネ・ソナタの場合、緩徐楽章を除く一つの楽章) ※上記、1. 2. の声楽曲集は、すべて全音出版社版を使用 |
| C 弦楽器専攻 | 1. モーツァルトの協奏曲程度以上の任意の1曲 2. ピアノ課題 ソナチネ程度以上の任意の1曲 (ソナチネ・ソナタの場合、緩徐楽章を除く一つの楽章) |
| D 管楽器専攻 | 1. 既習の曲から任意の1曲(練習曲可) 2. ピアノ課題 ソナチネ程度以上の任意の1曲 (ソナチネ・ソナタの場合、緩徐楽章を除く一つの楽章) |
| E 打楽器専攻 | 1. 小太鼓、またはマリンバによる任意の1曲 2. ピアノ課題 ソナチネ程度以上の任意の1曲 (ソナチネ・ソナタの場合、緩徐楽章を除く一つの楽章) |
| F 作曲専攻 | 1. 当日、与えられたテーマをもとに作曲 2. 事前に創作した曲の譜面を当日提出(創作曲の演奏を CD-Rに録音したものを併せて提出してもよい) 3. ピアノ課題 ソナタ程度以上の任意の1曲 (ソナタの場合、緩徐楽章を除く一つの楽章) |
| G 音楽総合専攻 | ピアノ(A)は必修とし、下記の組合せの中から一つを選ぶ A+B A+C A+D A+E A+F の組合せのみ可 (上記以外の組合せ、例えばB+CやE+Fなどは不可) 【課題曲】 A ピアノ:ソナチネ程度以上の任意の1曲 (ソナチネ・ソナタの場合、緩徐楽章を除く一つの楽章) (A～Fの専攻志望者が音楽総合を第二志望にする場合本課題免除) B 声楽:声楽専攻課題曲2. より任意の1曲 (B声楽専攻志望者が音楽総合を第二志望にする場合本課題免除) C D } 弦・管・打楽器:任意の1曲 E (C D E 弦・管・打楽器専攻志望者が音楽総合を第二志望にする場合、本課題免除) F 作曲:当日、与えられたテーマをもとに作曲 事前に創作した曲の譜面を当日提出(創作曲の演奏をCD-Rに録音した ものを併せて提出してもよい) (F作曲専攻志望者が音楽総合を第二志望にする場合本課題免除) ※入学後、高1後期実技試験で所定の転科試験を受け、高2より 希望するA～Fいずれかの専攻に転科する |

※すべての実技試験は、特別な場合を除き、繰り返しを省略して暗譜で演奏してください。